

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および取扱方法について記載しています。
 この製品は、塗装業務用途の商品です。
 他の用途には使用しないでください。
 正しい取扱指導を受け、使用方法を理解された方以外使用しないでください。
 ご使用前に必ずお読みになり、十分理解してからお使いください。
 本書は、すぐに確認できる場所に大切に保管してください。

■ スラッジキラー SK-410 (非粘着凝集剤)

Sludge Killer NET 10kg







このスラッジキラー(粉末)は、塗料のスラッジ処理において、非粘着化および凝集に効果を発揮します。

適応塗料	メラミン、アクリル、アクリルウレタン、ラッカー、エポキシ、ウレタン、フタル酸、UV(紫外線硬化)、水溶性塗料 (適応塗料中にも非粘着化・凝集効果の少ないものがあります)
不適塗料	酸化重合など発火性のある塗料、骨材・砂入り塗料(ポンプ摩耗を起こします)は、お使いいただけません。

この取扱説明書に示された、警告事項および注意事項は必ずお守りください。

- ▲ 印付の下記マークは安全上、特に重要な項目です。必ずお守りください。
 - ▲ 警告 警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 - ▲ 注意 注意内容を怠った場合、人が障害を負う可能性、または物的障害の発生する可能性が想定されることを示します。
- 本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のもので、国・自治体の消防・電気・安全関連の法規・規則と、お客様の企業の規則に従ってください。

安全にご使用いただくための警告事項

▲ 警告	▲ 注意
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">    </div> <p>火災と爆発 発火性のある塗料 使用禁止 自己発熱・発火の可能性のある塗料には、絶対に使わないでください。火災の原因となることがあります。</p> <p>混合禁止 本剤は弱アルカリ性です。酸性の薬剤・洗剤などと混ぜると熱を発生することがあり危険です。</p> <p>人体保護 飲み込み禁止 飲み込んでしまったら口、喉を念入りにうがいの後、吐き出し、直ちに医師の診断を受けてください。 その際、スラッジキラーをご持参ください。</p> <p>服用 管理・保管の徹底 取扱事項を熟知された管理者が管理・保管してください。</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">    </div> <p>人体保護 保護メガネ、保護具(マスク・ゴム手袋)なしで取扱い禁止 目に入ると炎症をおこします。速やかに水で洗い、目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の診断を受けてください。その際、スラッジキラーをご持参ください。 作業はゴム製手袋をして直接皮膚に触れないよう注意してください。付着したときは流水で十分洗い流してください。</p> <p>目的外使用禁止 スラッジ処理目的以外に使用しないでください。人や動植物への障害を起こすことがあります。</p> <p>換気に注意 粉塵が舞うため換気の良い場所で溶解作業を行ってください。</p> <p>環境保護 塗料スラッジの不法投棄・廃水の不法放流禁止 法律および条令で禁止されています。廃棄物は必ず産業廃棄物として処理してください。</p> <p>使用しなくなったスラッジキラーの処理 必ず産業廃棄物として処理してください。</p> <p>設備保護 取扱いを誤ると短期に水槽などに錆を生じ、穴があき水漏れを起こすことがあります ブース水管理を常に行うことで、有害な錆の発生を最小限に防いでください。 なお、水を使用していますので、多少の錆の発生は起きますが、異常ではありません。</p> <p>骨材・砂入り塗料使用禁止 ポンプなどを短期に摩耗させることがありますのでお使いいただけません。</p> <p>その他 直射日光・高温多湿厳禁 直射日光に長時間当たると、変質し効果が低減することがあります。陽の当たらない湿度の低い場所で管理してください。</p>

◇スラッジキラーの成分と注意事項

SDSIに記載しています。左記、QRコードから弊社【情報配信サイト】へ入り、SDSがダウンロードできます。
 成分は天然由来のため製造ロットにより色合い・水への溶け具合は変わることがありますが、非粘着化・凝集の効果は変わりません。

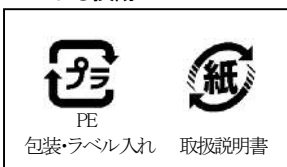


◇保証期間

保証は、お買い上げの日から3ヶ月間です。不具合がある場合は、販売店または弊社支店・営業所にご連絡ください。
 保証期間中は、弊社責任の不具合製品に限り、無償にて交換いたします。
 本製品の不具合に伴う生産保証・営業保証など、二次損失に対する保証は致しませんので、あらかじめご了承ください。
 次の場合は、保証期間内でもお客様のご負担(有償)となります。

- ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる損傷
- ・お客様の取扱上の不備による損傷
- ・自然風水害、火災、地震などによる損傷

保証は、日本国内においてのみ有効です。
 製品に関するお問い合わせ、ご意見・ご希望などございましたら、弊社お客様相談室までご連絡ください。



お問い合わせ先

- ▶ 電話でのお問い合わせ
 - ・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ
 - 0800-100-1926**
 - ・その他、上記以外に関するお問い合わせ
 - 0120-917-144**
- 受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00
 但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

▶ メールでのお問い合わせ
<http://www.anest-iwata.co.jp>

■ご使用方法…適切な量が投入されると、塗料ミストは個々にカプセル化され粘着性が無くなり、水中に懸濁した粒子になります。更に加えると、その粒子が凝集し網などで回収容易なスラッジになります。

◆初期投入…初めての使用や水を交換した場合、始めに投入する量です。

状 況	ブース水の状態	投 入 量	pH調整
新設ブースまたは水を交換したとき	きれいな水	水量の 0.03% [水量 1ton あたり → 0.3kg]	不要 ※2
処理剤を変更したとき	スラッジが残っている 以前の処理剤が残っている	水量の 0.1% ~ 0.3% ※1 [水量 1ton あたり → 1kg ~ 3kg]	

※1 スラッジの状態や発泡状況を確認しながら、徐々に投入してください。

なお、水溶性塗料の場合、一度に多くの量(約1kg単位)を投入すると凝集効果があります。

その際、強力な凝集効果により多量のスラッジが形成されるため濾過網の目詰まりに注意が必要です。

※2 基本的にpH調整不要です。ただし、ご使用の塗料や以前の処理剤の影響でブース水がpH8以下のときは、ブース腐食防止のため、市販の苛性ソーダ水溶液(pH調整剤)を徐々に投入し pH9~10に調整してください。

◆ 日常投入…日常管理する内容です。 基本的な内容を記しますが、スラッジの状態を見ながら調整してください。

①効果的な非粘着化のため分割投入(朝・昼)

②容易なスラッジ回収のため作業終了時に多量投入(夕)の手順です。

項 目	内 容	投 入 例
投入量	使用塗料量の 1~3% を 下図のように分けて1日に投入します	使用塗料量 10kg/日 の場合 → 100g ~ 300g
投入方法	1日の投入量を次のように分けます: ※3 朝 : 作業開始前 : 全量の 1/4 昼 : 昼食休憩後 : 全量の 1/4 夕 : 作業終了後 : 全量の 1/2	使用塗料量 10kg で2%を 投入する場合: ※3 朝 : 作業開始前 : 50g 昼 : 昼食休憩後 : 50g 夕 : 作業終了後 : 100g
pH確認	調整不要ですが、確認は必要です ※4	—

※3 水溶性塗料の場合は、一度に多くの量(約1kg単位)を投入すると凝集効果があります。 日常投入せず、スラッジを分離回収するときに、それまでに蓄積した塗料量に相当するスラッジキラーを一気に投入する方法を推奨します。

その際、強力な凝集効果により多量のスラッジが形成されるため濾過網の目詰まりに注意が必要です。

※4 基本的にはpH調整不要です。 酸性度の高い塗料を使用している場合は、ブース腐食防止のため、市販の苛性ソーダ水溶液(pH調整剤)を用い、pH9~10に調整してください。

◎日常投入の際の調整方法

投入タイミング	スラッジの状態	投入量の判定	投入量対処方法
朝 ・ 昼	粘着性が残っている	少ない	+20%
	粘着性はないが 水が濁っている	適正	変更しない
	凝集し、水と分離している	多い	-20%
夕	水が濁っている	少ない	+20%
	凝集し、水と明確に 分離している	適正	変更しない
	凝集し、水と分離しているが、 透明な糸をひく	多い	-20%

◆発泡時の対応について …発泡により、ブースから水が溢れる、水面に波打がある場合、消泡剤を投入してください。消泡剤の投入方法・投入量は消泡剤の取扱説明書をご覧ください。

◆濾過網の目詰まりについて…ブースの濾過網が凝集により目詰まりすることがあります。その場合は濾過網の清掃をしてください。